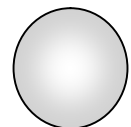


平成25年度 JARL 糸魚川クラブ総会

平成26年3月16日(日) 10時~13時30分
ビーチホールまがたま
1階和室

- 1 開会の挨拶 J E O K B P 井澤会長
- 2 議長選出 J A O G U X (小間OM)
- 3 自己紹介
- 4 議事
 - (1) 平成25年度活動報告及び会計決算報告
J E O K B P J H O B Q V
 - (2) 平成26年度活動計画及び予算案
J E O K B P J H O B Q V
 - (3) 平成26年度役員体制について
J E O K B P
 - (4) その他
- 5 議長退任
- 6 クラブ内コンテスト表彰
- 7 お楽しみ抽選会 J E O J J R
- 8 その他
- 9 閉会の挨拶
J R O J M Y
渡辺和幸副会長



抽選番号



今年度話題になったリグ「FTM-400」C4FM FDMA

2013年11月発売 ¥83,790

2013年8月ハムフェア会場で発表された144/430リグ。「見た瞬間、キレイ～」と思いました。さわってみました、つまみが少なくすぐ使えるデザイン。タッチパネルで使いやすい。その上、マイクにカメラがついて画像を送れたり、USBやSDカードスロットもあつたり拡張性も十分。デジタルで通信している音を聞いてまたびっくり。ものすごくリアルな音声でした。

平成25年度JARL糸魚川クラブ活動報告

3月17日(日) 県支部大会実行委員会

県支部大会の会場、日時、日程、主な内容、アトラクションなど決定
 クラブ代表者会の会場、日時、日程、主な内容など決定
 前夜祭の会場、日時、日程、主な内容など決定

3月23日(土) 21時 145.32MHz

これ以降、毎週開催しました。

4月22日付で「ひすい370号」を発行・発送

昨年度に引き続きJIφJDC 古川さんからすばらしい会報を作っていただきました。

5月26日(日) 県支部大会実行委員会

県支部との日程調整、午後からの講演会(宮島宏氏)決定、ジャンク市、GHz展示など決定

6月16日(日) 製作講習会

14時からビーチホールまがたま創作活動室で製作講習会を行いました。

今回は、JE0JJR 細貝さんを講師に144MHzのHB9CVを作りました。たくさんの参加者で盛り上がり、もの作りの楽しさを味わいました。

参加者 JH0GLG, JH0EQA, JE0JJR, JE0KBP, JH0FZG, JI0JDC, JI0LQJ, JROJMY, JROLNI, JROLOZ
 材料、部品の準備、製作の指導など細貝さんには大変お世話になりました。



6月16日(日) JA0YKA 無線局免許状到着

1.9MHzから1200MHzまで、50Wが免許されました。次回の再免許書き換えは平成30年です。

無線局免許状		免許の高号	信A第	識別信号		
氏名又は名称	JARL糸魚川クラブ			JA0YKA		
免状人の住所	新潟県糸魚川市					
無線局の種類	アマチュア局	無線局の目的	アマチュア業務用	運用許容時間		
免許の年月日	平 25. 8. 15	免許の有効期間	平 30. 6. 14 まで	常時		
通信事項	アマチュア業務に関する事項	移動範囲	陸上、海上及び上空	通信の相手方		
無線設備の設置場所/常置場所	新潟県糸魚川市					
電波の型式、周波数及び空中線電力						
3HA	A1A	1910 kHz	50 W	3VA	435 MHz	50 W
3HD		3537.5 kHz	50 W	3SA		1280 MHz
3HD		3798 kHz	50 W			
3HA		7100 kHz	50 W			
2HC		10125 kHz	50 W			
2HA		14175 kHz	50 W			
3HA		18118 kHz	50 W			
3HA		21225 kHz	50 W			
3HA		24940 kHz	50 W			
3VA		28.15 MHz	50 W			
3VA		52 MHz	50 W			
3VA		145 MHz	50 W			

備考 1280MHz帯を常置場所以外で使用する場合は空中線電力は、1W以下に限る。
 法律に別段の定めがある場合を除くほか、この無線局の無線設備を使用し、特定の相手方に対して行われる無線通信

6月23日(日) 糸魚川市総合防災訓練

午前10時にマグニチュード7.9の地震が発生し、津波警報が出たという想定で市内全域に避難勧告が出ました。電話が全く使えないという状況で、アマチュア無線による情報伝達が重要な役目を果たしました。百川地区、青海地区など市内各所に無線家が派遣され避難状況、要援護者、傷病者等の伝達を行いました。

JA0YKA糸魚川クラブの参加者。

百川避難所 JH0EQA, JH0GLG

能生事務所 JI0JDC, JH0BQV、

JH0FZG

青海事務所 JROJMY, JA0WKA

まがたま(情報収集本部) JE0JJR、

JJ0QJB

市役所(対策本部) JA0CAB, JA0CYK, JE0KBP, JROLOZ (写真担当)



上越クラブより応援をいただいた J A O B N K, J A O D A E の協力もありアマチュアテレビによる画像リアルタイム中継も大成功でした。参加された各局、大変お疲れ様でした。

7月13日(土)JARL 県支部クラブ代表者会。前夜祭。根知ホワイトクリフ 幹事 J R O J M Y

7月14日(日)JARL 県支部大会糸魚川ジオパーク大会

糸魚川市ふれあい会館ビーチホールまがたま。参加者総数は124名

午前9時から午後3時まで

議事は県支部の事業報告等及び予算決算、役員あいさつ、コンテスト表彰等

午後はフォッサマグナミュージアムの宮島宏氏「ヒスイの不思議」講演

マイクロ波展示・ジャンク市

8JOARDF の公開運用

信越総合通信局の展示、およびプレゼンによる説明(電子申請ライト)

お楽しみ抽選会

大会運営に尽力された会員の皆様に深く感謝申し上げます。



7月20日

会報7月号発行 No.371

8月3日(土)から4日(日)

フィールドデーコンテスト&クラブ納涼会

新会場: 姫川の土手下

QSO 総数 400局×マルチ87×移動係数2
= 69600点

CWが200局 SSBが195局 FMが5局。

アンテナは7MHzがダブルバスーカ、3.5MHzがフルサイズ逆V、14, 21, 28MHzが3線式ダイポール 144MHzが9エレ八木スタック。

おいしいビールと焼き肉、ラグチューに花が咲いた納涼会、そして頑張ったコンテストなど充実したフィールドデーコンテスト&納涼会になりました。新入会員(大平さん JJ0QD0)も入会



8月15日(日)17日(火)

高倉(峰山)移動運用

15日は J H O E Q A & J E O K B P

17日は J H O F Z G & J H O E Q A & J I O L Q J

144MHz (FM) 7MHz、10MHz、21MHz、50MHz (SSB, CW)

8月23日(金)~24日(土)ハムフェア2013

参加者 J E O J J R, J E O K B P, J G O R U R, J H O B Q V, J H O F Z G, J H O R B T,



J10101、J10LQJ、J10QJB、J10JMY、J10LOZ、
J10HWP、J10EQA、J10QDO、J10FJE、J10HIH
29人乗りのマイクロバスに乗り19時に糸魚川を出発。上信越道、関越道、外環道を乗り継ぎ、夜中に武蔵野健康ランド着。入浴をして就寝。

翌朝8時頃に健康ランドを出発して、築地でおいしい寿司をいただき、10時過ぎにハムフェア会場に到着しました。ハムフェアはたくさんの無線家でのぎわっており、それぞれ自分の興味のあるブースを見学したり、買い物をしたりしました。

2時半頃会場を後にし、途中でスカイツリーや都内の見学をしながら帰路につきました。

10月3日 会報10月号発行 No. 372

10月13日(日) 第9回新潟県HAMの集い
太平森林公園 見附市

焼肉を囲み参加者の自己紹介等が有り午後からは椅子の組立コンテストが有り当クラブから参加のJGORUR局が6位に入賞しました。

帰りに長岡市の旧栃尾に回って油揚げを買って帰りました。

参加者はJJ0QJB保坂、JI0JDC古川、JGORUR伊藤、JE0JJR細貝

10月2日(水) 新潟コンテスト結果発表

糸魚川クラブが優勝

新潟県クラブ対抗

第1位 糸魚川クラブ 23487点

第2位 新発田クラブ 8850点

第3位 見附クラブ 7553点

11月23日(土・勤労感謝の日) 忘年会

会場のあじさい(糸小前)は料理もたくさんあってとてもおいしく、また無線談義に花が咲きました。

【参加各局】JAOCYK 加藤一馬 JAOGUX 小間経昭
JE0JJR 細貝 彰 JEOKBP 井澤和秀 JGORUR 伊藤満男
JH0BQV 金子 豊 JH0EQA 財 俊雄 JH0FZG 山田政和
J10101 宮越竹司 J10JDC 古川史朗 JJ0HWP 山崎郁生
JJ0QDO 大平研一郎 J10JMY 渡辺和幸 J10LNI 野本和宏
J10LOZ 岡田 晋

会長(JEOKBP)のあいさつに続いて事務局長(JE0JJR)の発声による乾杯、その後おいしいごちそうとお酒に舌鼓を打ちながら移動運用、DX、リグやアンテナ等に話が弾みました。

オークションはHFから430まで、固定機、モバイル機、ハンディ機など10台以上の無線機が出



品され大いに盛り上がりました。収入も 20000 円以上となりクラブの会計に繰り入れられました。
参加された各局、特に幹事を務めていただいた JI0JDC さん、大変ありがとうございました。

2014 年 1 月 2 日 9 時 (JST) ~ 2014 年 1 月 3 日 21 時

「QSOパーティー」併設 クラブ内コンテスト

1 月 1 2 日 (土) 新潟県クラブ代表者会 新潟市

JH0BQV (新潟県支部長) JA0CYK

2 月 5 日 会報 1 月号発行 No. 373

2 月 2 3 日 (日) 役員会 1 8 時よりビーチホールまがたま

3 月 1 6 日 (日) 年度末総会

平成 25 年度 オンエアミーティング参加局一覧表

順位	CALL	参加回数	参加率
1	JE0JJR	45	97.8%
2	JH0EQA	41	89.1%
3	JJ0QJB	40	87.0%
4	JE0KBP	38	82.6%
5	JR0LOZ	32	69.6%
6	JH0FZG	26	56.5%
7	JI0JDC	25	54.3%
8	JR0JMY	23	50.0%
9	JA0CYK	21	45.7%
10	JH0BQV	13	28.3%
11	JA0GUX	8	17.4%
12	JI0WPL	8	17.4%
13	JA0PYA	7	15.2%

順位	CALL	参加回数	参加率
14	JA0CAB	7	15.2%
15	JG0RUR	6	13.0%
16	JR0LNI	6	13.0%
17	JR0XLY	4	8.7%
18	JA0WKA	3	6.5%
19	JE0VSO	2	4.3%
20	JA0EKS	2	4.3%
21	JI0FJE	2	4.3%
22	JI0LQJ	1	2.2%
23	JJ0QDO	1	2.2%
24	JH0URU	1	2.2%
25	JJ0HWP	1	2.2%

25 年 3 月 23 日から 26 年 3 月 8 日まで合計 46 回の合計を会報&掲示板の記録で数えました。

のべ参加局合計 408 局。1 回の平均参加者数は約 8. 1 人でした。

★参加率第 1 位の細貝さん、第 2 位の財さんには会長より記念品 (キャノンのコンパクトデジカメ) を贈呈しました。

平成 26 年度 JARL 系魚川クラブ活動計画

月	日 (曜日)	行 事	担当者
5	10. 11 日 (土・日)	JA0VHF コンテスト 21:00-12:00	JE0KBP
	18 日 (日)	新潟コンテスト (7MHz) 13:00-16:00 新潟コンテスト (14-28MHz) 16:00-19:00	JE0KBP 同上
6	8 日 (日)	新潟コンテスト (ローバンド) 19:00-22:00	同上
	15 日 (日)	移動運用 (高倉峰山)	JH0EQA
7	6 日 (日)	製作講習会 (内容: 小中学生対象のトランジスタラジオの製作教室 6 石スーパー) 13:00-17:00	JA0CAB JR0JMY JH0BQV
	19 日 (土)	★この事業は、県支部補助対象事業講習会とする 広報は、市お知らせ版、系魚川タイムス等利用	JH0BQV
	20 日 (日)	クラブ代表者会 (長岡市越路総合福祉センター) 県支部大会 (長岡市山古志おらたる)	JH0BQV JE0KBP
8	2, 3 日 (土日)	フィールドデーコンテスト (姫川土手下 15:00 集合 翌日 12:00 解散) 会費 2, 000 円	JH0FZG JR0JMY JH0OIS

	16, 17 日 (土・日) 23, 24 日 (土・日)	ギガヘルツコンテスト ハムフェア 2014 (金曜の夜出発)	J I O J D C J A O C A B J E O J J R
1 0	日 (日)	第 10 回 HAM の集い (開催地未定)	
1 1	29 日 (土)	忘年会 (会場 あじさい 18:00)	J H O F Z G
1	2, 3 日 (金・土) 11 日 (土)	クラブ内コンテスト クラブ代表者会	J R O X L Y J H O B Q V
3	15 日 (日)	年度末総会	J E O K B P

上記事業のほかに次の活動を行う

- (1) 糸魚川市防災訓練への参加 (要請がある場合のみ)
- (2) 糸魚川ジオパークをPRするため特別運用
 - ・ Q S L カードを糸魚川市から提供してもらうための実行委員会を作る。
 - ・ 糸魚川ジオパークを題材にした、アワードを発行するための実行委員会を作る。
 - ・ 4 上の二つに取り組む統合実行委員会を作り、委員長を J R O L O Z さんをお願いする。

26 年度オンエアミーティング担当者一覧表 毎週土曜日 21 時 145.32MHz

月	日 (都合の悪いときは遠慮なく会長、事務局長に連絡を)	キー局	備考
4 月	5 日、12 日、19 日、26 日	J E O J J R	
5 月	3 日、10 日、17 日、24 日	J J O Q J B	
6 月	7 日、14 日、21 日、28 日	J H O E Q A	製作講習会 15 日
7 月	5 日、12 日、19 日、26 日	J A O C Y K	県支部大会 20 日
8 月	2 日 、9 日、16 日、23 日、30 日	J H O F Z G	フィールドデー 2, 3 日
9 月	6 日、13 日、20 日、27 日	J R O L N I	
10 月	4 日、11 日、18 日、25 日	J H O B Q V	
11 月	1 日、8 日、15 日、22 日、 29 日	J I O J D C	忘年会 29 日
12 月	6 日、13 日、20 日、27 日	J R O L O Z	
1 月	3 日、10 日、17 日、24 日	J R O X L Y	クラブ内コンテスト 2, 3 日
2 月	7 日、14 日、21 日、28 日	J R O J M Y	
3 月	7 日、14 日、21 日、28 日	J E O K B P	総会 15 日

- ★キー局は、メンチャンの 145.00MHz で 21 時にオンエアミーティングの告知をして下さい。
- ★その後、145.32MHz に QSY して、チェックインを受け付けます。チェックインがあったらスタンバイしてもらってから、次のチェックインを受け付けます。これを繰り返してチェックインがなくなるまで続けます。
- ★キー局は、最初に会長または副会長、事務局長などから連絡事項を話してもらいます。
- ★その後、チェックインした局を順番に呼び、近況報告や連絡事項に対する質問などを話してもらいます。(2 回行う)
- ★途中、新たなチェックインを受け付けてください。全員の近況報告が終わったら終了です。
- ★終了後、J A R L 糸魚川クラブのインターネット掲示板にキー局、参加局、主な連絡事項や話題などを書き込んでください。(都合の悪いときは遠慮なく会長、事務局長に連絡を)



YKAクラブ内コンテスト結果

順位	コールサイン	氏名	交信局数	マルチ	総得点
1	J E φ K B P	井澤 和秀	257	65	45,240
2	J H φ E Q A	財 敏雄	85	14	5,964
3	J R φ L O Z	岡田 晋	40	32	1,856
4	J H φ F Z G	山田 政和	31	18	1,764
5	J A φ G U X	小間 経昭	26	13	962
6	J E φ J J R	細貝 彰	7	1	70
7	J R φ J M Y	渡辺 和幸	4	1	40
8	J I φ J D C	古川 史朗	3	1	30
9	J R φ X L Y	小竹 正章	1	1	10

★V・UHF帯→1交信5点 HF帯→1交信1点 クラブ員との交信→1交信10点

★マルチ→異なる都道府県数及びエンティティー数

昨年を上回る参加を頂き有り難うございました。第1位の JEOKBP は、固定で3.5、7M CW、SSBをはじめ、名立、黒部での移動で144、430Mの移動運用を行い優秀な成果を上げました。第2位の JHOEQA は、3.5、7、144Mを名立で移動運用を行い特に144Mで局数を稼ぎ成果を上げました。第3位の JROL0Z、第4位の JHOFZG、第5位の JAOGUX は、主に3.5、7Mで運用し、局数を稼ぎました。第6位以下の各局は、主に144Mでクラブ員各局にサービスされていました。なお、都道府県の記載がないまま、ログを提出された局が有りましたので、ネットで判る範囲で無線局情報を得て再計算いたしました。第1位から3位の局には、賞状と賞品を参加者全員に参加賞を3月の年度末総会の中で贈りたいと思います。QSOパーティーと同時開催のクラブ内コンテストでしたが、正月の忙しくまた寒い中の参加本当に有り難うございました。 担当 JR0XLY 小竹



平成26年度 JARL糸魚川クラブ役員(案)

No	役職	名前	コールサイン	備考
1	会長	井澤 和秀	J E O K B P	
2	副会長	渡辺 和幸	J R O J M Y	
3	副会長	岡田 晋	J R O L O Z	ジオパーク QSL&アワード担当
4	事務局長	細貝 彰	J E O J J R	ジオパーク QSL&アワード担当
5	会報	古川 史朗	J I O J D C	
6	会報	野本 和宏	J R O L N I	
7	企画運営部長	山田 政和	J H O F Z G	
8	企画運営	保坂 健吾	J J O Q J B	
9	企画運営	加藤 一馬	J A O C Y K	
10	企画運営	財 俊雄	J H O E Q A	
11	企画運営	白沢 孝人	J H O O I S	
12	企画運営	小竹 正章	J R O X L Y	
13	企画運営	小間 経昭	J A O G U X	
14	企画運営	藤田 英男	J A O C A B	ジオパーク QSL&アワード担当
15	企画運営	伊藤 満男	J G O R U R	
16	企画運営	石塚 誠人	J I O L Q J	
17	企画運営	磯貝 巖	J I O W P L	
18	企画運営	大平研一郎	J J O Q D O	ジオパーク QSL&アワード担当
19	会計	金子 豊	J H O B Q V	
20	会計	宮越 竹司	J I O I O I	

一般社団法人日本アマチュア無線連盟 新潟県支部糸魚川クラブ規約

第1章 総則

- 第1条 本クラブはJARL糸魚川クラブと称する。
クラブ局JA0YKAを置く。
- 第2条 本クラブは糸魚川市に居住しているもの、本クラブの趣旨に賛同するHAM、SWL等で組織する。
- 第3条 本クラブは、事務所を当年度会長宅に置く。
- 第4条 本クラブは、会員相互の親睦を図り、アマチュア無線の健全な発展を図ることを目的とする。
- 第5条 本クラブは目的達成のため次の事業を行う。
1. 技術交換、発展普及等のため、原則として毎月第3日曜日に会合を行う。
2. アマチュア無線を志す人の育成を行う。
3. レクリエーション的デモンストレーション、移動公開実験等を行う。
4. 毎月定められた日時に145MHz帯にて、ネットワークを組む。
5. その他会長が必要と認める行事を行う。

第2章 機関

- 第6条 本クラブは次の役員をおき、総会にて選出する。
会長、副会長、会計、企画運営、広報、その他必要な係り。
- 第7条 役員は任期は1ヶ年とし、再任を妨げない。
- 第8条 1. 本クラブへの入会希望者は会費を添えて申込むこと。
2. 未納者については本人との確認を取る。猶予期間は6月末日とする。
- 第9条 本クラブを脱会する者は、会長へ届け出ること。
- 第10条 次の者は会合により除名することができる。
1. アマチュア無線及びクラブの秩序統制を乱した者。
2. 会費を故意に未納している者。
- 第11条 会費は年額3000円、年度は4月1日から翌年3月31日までとする。
- 第12条 決算は、年度総会の際、報告、承認を得るものとする。

第3章 補足

- 第13条 クラブ局JA0YKAの運用は、クラブ行事（ロールコール連絡、移動運用、コンテスト等）のみに使用するものであり、原則として会員個人への貸し出しはしない。
ただし、会長が必要と認め許可を与えた場合はこの限りでない。

- 第14条 本クラブ員は、アマチュア無線家の誕生に努力すること。

- 第15条 本規約は、総会の際決議で変更することができる。

- 第16条 本規約は、昭和43年3月17日より効力を発する。

		昭和55年6月	一部改正
昭和44年3月	一部改正	昭和56年3月	一部改正
昭和45年3月	一部改正	昭和59年3月	一部改正
昭和47年5月	一部改正	昭和62年3月	一部改正
昭和49年3月	一部改正	平成4年3月	一部改正
昭和51年3月	一部改正	平成10年3月	一部改正
昭和54年3月	一部改正	平成13年3月	一部改正

平成 25 年度JARL 糸魚川クラブ会計決算書

【 収入の部 】

(平成 25 年 4 月 1 日～26 年 3 月 16 日現在)

科 目	本年度予算	本年度決算	比較増減 △	備 考
繰越金	118,496	118,496	0	前年度より
会費	114,000	126,000	12,000	@3,000x42 名
地区研修会	5,000	0	△ 5,000	県支部助成金
雑収入	0	28,550	28,550	忘年会/オークション等
合 計	237,496	273,046	35,550	

【 支出の部 】

科 目	本年度予算	本年度決算	比較増減 △	備 考
行事費	5,000	4,777	△ 223	クラブ内コンテスト
	10,000	10,000	0	ハムのつどい参加補助
	0	0	0	地区研修会助成(製作講習)
	10,000	0	△ 10,000	県支部大会参加補助
	15,000	0	△ 15,000	フィールドデーコンテスト&納涼会助成
	0	0	0	忘年会補助
	0	0	0	再免許諸費
会議費	3,000	1,750	△ 1,250	
総会費	20,000	36,079	16,079	
会報印刷代	25,000	24,555	△ 445	
会報送料	15,000	16,720	1,720	
通信費	3,000	5,460	2,460	案内葉書等
会長渉外費	25,000	25,000	0	県支部クラブ代表者会出張、交通費助成
事務用品費	2,000	3,600	1,600	
QSL 転送費	10,000	5,300	△ 4,700	
JARL会費	10,800	10,800	0	
電波利用料	300	300	0	
予備費	83,396	0	△ 83,396	
繰越金	0	128,705	128,705	
		0	0	
合 計	237,496	273,046	35,550	

【 差引残高 】

科 目	収入の部 決算合計	支出の部 決算合計	増 減	備 考
繰越金	273,046	273,046	0	

平成 26 年度JARL 糸魚川クラブ会計予算書

【 収入の部 】

(平成 26 年 4 月 1 日～27 年 3 月 31 日)

科 目	26 年度予算	25 年度予算	比較増減△	備 考
繰越金	128,705	118,496	10,209	前年度より
会費	126,000	114,000	12,000	@3,000×42 名
地区研修会	10,000	5,000	5,000	県支部助成金
雑収入	0	0	0	
合 計	264,705	237,496	27,209	

【 支出の部 】

科 目	26 年度予算	25 年度予算	比較増減△	備 考
行事費	5,000	5,000	0	クラブ内コンテスト参加賞
	10,000	10,000	0	ハムの集い参加補助
	10,000	0	10,000	地区研修会助成(製作講習)
	10,000	10,000	0	県支部大会補助
	15,000	15,000	0	フィールドデーコンテスト補助
会議費	3,000	3,000	0	
総会費	45,000	20,000	25,000	
会報代	25,000	25,000	0	
会報送料	15,000	15,000	0	
通信費	3,000	3,000	0	
会長渉外費	25,000	25,000	0	
事務用品費	2,000	2,000	0	
QSL 転送費	15,000	10,000	5,000	
JARL会費	10,800	10,800	0	
電波利用料	300	300	0	
予備費	70,605	83,396	△ 12,791	
合 計	264,705	237,496	27,209	